

ジョイントディグリープログラム 学生ウェビナー

名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY

名古屋大学
大学院生命農学
研究科・農学部

2020年11月10日

17:00 日本 16:00 パース
15:00 タイ

Zoomでの開催です。

ご自由にご参加ください。

以下のURLもしくはQRコードから申し込みをして、Zoomのリンクを取得して下さい。

<https://forms.gle/qXnzQM1mGbYqDidX8>



17:00 ジョイントディグリープログラムの紹介

17:15 河合 翼

Genetic and functional analysis of compensatory growth of lateral roots in rice

名古屋大学・西オーストラリア大学 D3年



17:45 Thanachok TATICHAROEN

Experience of come across comfort zone in experiment: From plants physiology to molecular genome editing by CRISPR/Cas 9 system

名古屋大学・カセサート大学 D2年



18:15 質疑応答 (日本語と英語のブレイクアウトルームをご用意しております)

ジョイントディグリープログラムについて

名古屋大学大学院生命農学研究科が設置する国際連携生命農学専攻は、本学と連携大学が共同で起草した履修内容を、両大学の教員が指導し、共同で単一の学位を授与する博士後期課程のジョイントディグリープログラムです。本専攻の学生は期間中に連携大学に一定期間滞在し、共同研究や文化的交流などを実施、体験します。



名古屋大学・カセサート大学国際連携生命農学専攻は2017年に設立されました。カセサート大学はタイで最初の農業大学であり、この国の最も歴史ある大学のうちの一つです。カセサート大学は生命科学の分野において多岐に渡る研究テーマを提供していますが、中でもとりわけ農業の分野に重点をおいています。

KU-JDP ウェブサイト



名古屋大学・西オーストラリア大学国際連携生命農学専攻は2018年に設立されました。西オーストラリア大学は世界大学ランキングのトップ100に入る大学であり、学生に多種多様な研究に加えてバラエティに富んだ学生生活の機会を提供しています。

UWA-JDP ウェブサイト

